

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公開番号】特開2009-139059(P2009-139059A)

【公開日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2007-318410(P2007-318410)

【国際特許分類】

F 24 F 7/04 (2006.01)

【F I】

F 24 F 7/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月8日(2011.4.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

家屋の外壁に臨んで開口する換気ダクトの屋外開口端に装着される屋外端末部品であつて、

前記換気ダクトと連通させる孔が形成された板金背板を有するベースと、

このベースを、下部を除いて覆う板金で一体成形した箱形のカバーとを備え、

前記板金背板の下部には、前記カバー側に向かって斜め下方に張り出す水切り板が一体に形成された屋外端末部品。

【請求項2】

請求項1に記載の屋外端末部品であつて、前記板金背板の外側面において、前記板金背板の端部から前記孔に向かって所定距離の位置に、曲げ形成により、前記カバーと反対側に向かって所定距離突き出すような突出部が形成された屋外端末部品。

【請求項3】

請求項1又は請求項2のいずれかに記載の屋外端末部品であつて、前記板金背板に形成された水切り板は、

前記板金背板の下部から、前記カバーと反対側に向かって所定距離突き出した部分と、

前記突き出した部分の端部から下方に向かう、前記板金背板と平行な部分と、

前記平行な部分の下端から前記カバー側に向かって下方に張り出す部分とを有する屋外端末部品。

【請求項4】

請求項1から3のいずれか1項に記載の屋外端末部品であつて、前記板金背板の上部には、前記カバー側に突き出し、前記カバーの上部が取り付けられる上部立上りが、前記板金背板を折り曲げて形成された屋外端末部品。

【請求項5】

請求項4に記載の屋外端末部品であつて、カバー上部に溝が形成され、前記板金背板の上部立上りに、前記カバー上部に形成された溝に係合する溝が形成された屋外端末部品。

【請求項6】

請求項1から5のいずれか1項に記載の屋外端末部品であつて、前記板金背板の両側部には、前記カバー側に突き出し、前記カバーの両側部が取り付けられる両側立上りが、前記板金背板を折り曲げて形成された屋外端末部品。